

# 文化経済学会<日本> 2014年度 研究大会

- 日 程 2014年7月4日(金)・5日(土)・6日(日) ※4日はエクスカージョン
- 会 場 松山大学 文京キャンパス 8号館
- 大会テーマ 「文化創造とコミュニティ再生 ー文学を生かしたまちづくりを中心にー」
- 主 催 文化経済学会<日本>
- 共 催 松山大学

## 《プログラム》

### 2014年7月4日(金)

- 14:00～17:00 エクスカージョンAコース 三庵めぐり
- 10:00～14:30 エクスカージョンBコース 坊っちゃん劇場観劇と劇場視察
- 11:40～16:30 エクスカージョンCコース 内子町の町並保存地区視察

### 2014年7月5日(土) 受付開始：9:00～ 受付開始(8号館4階フロア)

- 10:00～11:45 **分科会① 《8号館(A: 841教室、B: 842教室、C: 843教室、D: 844教室)》**
  - ①-A 文化価値と文化財
  - ①-B 文化財保護
  - ①-C 東アジアの文化産業
  - ①-D アートプロジェクト
- 11:45～13:10 ランチタイム / 理事会 《カルフル3階会議室》
- 13:10～13:50 **会長講演 《844教室》**  
河島伸子文化経済学会<日本>会長
- 13:50～14:00 休憩
- 14:00～17:00 **シンポジウム 《844教室》**  
「文化薫るまちづくりー松山における子規と漱石ー」  
**基調講演**  
「近代俳句の発祥地における子規と漱石」  
岩岡中正氏 (熊本大学名誉教授)  
**パネルディスカッション**  
コーディネーター 鈴木茂氏 (松山大学)  
パネリスト 前神千草氏 (松山市ことばのちから担当課)  
「松山市のことばのちから事業」  
今村威氏 (松山市子規会)  
「創造の場としての愚陀佛庵ー子規と漱石の52日間ー」  
佐々木雅幸氏 (同志社大学)  
「歴史・文化資源を活かしたまちづくり」
- 17:00～17:30 移動
- 17:30～19:00 懇親会 会場：松山大学カルフル
- 19:00～20:30 学会活動に関する意見交換会 会場：松山大学カルフル

### 2014年7月6日(日) 受付開始：9:00～ 8号館4階フロア

- 10:00～11:45 **分科会② 《8号館(A: 841教室、B: 842教室、C: 843教室、D:844教室)》**
  - ②-A 文化政策
  - ②-B まちづくり
  - ②-C 創造都市
  - ②-D 伝統文化・芸能・美術
- 11:50～12:30 **総会 《845教室》**
- 12:30～13:30 ランチタイム
- 13:30～15:50 **分科会③ 《8号館(A: 841教室、B: 842教室、C: 843教室、D:844教室)》**
  - ③-A 調査と実証
  - ③-B 映像産業
  - ③-C 文化施設と地域振興
  - ③-D NPOと地域活性化
- ※③-B以外は  
15:15 終了
- 13:30～16:00 **特別セッション 《845教室》**  
「文化環境とコミュニティ再生ー町並保存と生態系ー」  
ウラディミール・クレック氏 (神戸大学)  
清水裕之氏 (名古屋大学)  
畑野亮一氏 (内子町町並保存センター)  
徳永高志氏 (特活) クオリティアンドコミュニケーションオペアーツ  
鈴木茂氏 (松山大学)

# 《分科会プログラム》

## ■ 7/5（土） 分科会 ① 10:00～11:45

### ①-A 文化価値と文化財

座長：阪本 崇

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
841 教室	藤原 恵洋	文化財まちづくりにおける矜持遺産の布置と市民トラスト文化財の提案を通じた持続可能なまちづくろいに関する研究	清水 裕之
	山崎 茂雄	古民家の創造的再生 —文化資源活用とクラウドファンディングを中心に—	清水 裕之
	橘高 彫斗	ジョン・ラスキンの固有価値論と経済的価値概念について	中谷 武雄

### ①-B 文化財保護

座長：藤野 一夫

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
842 教室	柯 勝釗	台湾における文化遺産の保存と活用に関する研究 —1982年～2012年を中心に—	勝浦 正樹
	峰尾 恵人	文化財保護政策における木材生産・調達支援の必要性 —林業経済学の視点から—	勝浦 正樹
	吉村 武洋	歴史的町並み保全のための財政支出分析 —長野県長野市の松代地区を事例に—	鈴木 茂

### ①-C 東アジアの文化産業

座長：澤村 明

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
843 教室	岩本 洋一／ 浦川 康弘 王 彦風	中国の文化産業集積区の現状と課題	川崎 賢一
	馬 麗娜	北京の文化創意産業の一翼を担う「小劇場文化」の成立と展開 ～中国における創意産業の発展に関する研究 その2～	川崎 賢一
	張 慶彬	韓国の都市政策におけるコミュニティ誘発型創造都市事業の評価と課題 —釜山市甘川文化村を事例として—	草加 叔也

### ①-D アートプロジェクト

座長：佐々木 雅幸

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
844 教室	鈴木 美和子	デザインコミュニティによるデザインイベントの可能性： 大阪市とサンホセ市の事例から	後藤 和子
	國盛 麻衣佳	旧産炭地の矜持醸成に貢献する芸術文化活動の意義 ～大牟田市教育委員会主催「九州青年美術公募展」への参与調査を通して～	熊倉 純子
	谷口 文保	アートプロジェクトの意義に関する研究 —芸術創造と公共政策の共創の観点から—	熊倉 純子

## ■ 7/6（日） 分科会 ② 10:00～11:45

### ②-A 文化政策

座長：草加 叔也

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
841 教室	林 宰寛	地域における文化・芸術の政策とその運営に関する研究 財団と事業団の事業内容を対象として	野田 邦弘
	佐藤 敦子	主要歌劇場のファンド・レイジングにおけるパラダイムシフト	野田 邦弘
	吉田 隆之	文化条例のモデルの提示と望ましい制定手法の検証 —制定過程及び効果・課題に関する比較を通して—	小林 真理

**②-B まちづくり**

座長：太下 義之

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
842 教室	佐藤 忠文	地域社会における創造的人材の流入 ～熊本県菊池市における移住者の姿より～	川井田 祥子
	友岡 邦之	地域振興における領域横断性と文化志向性 ―群馬県の事例にみる新しい組織論的特性の分析―	川井田 祥子
	上野 信子	「場」から「創造の場」へのアプローチによる地域活性化に関する研究 ―街区公園を活用した「アワザサーカス」(大阪市西区)の取り組みを中心に	増淵 敏之

**②-C 創造都市**

座長：有馬 昌宏

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
843 教室	金 泰勳	文化空間の意味拡張と地域再生としてのその役割	藤原 恵洋
	朝田 康禎	創造都市と人材マグネット都市の評価指標	佐々木 雅幸
	渡部 薫	創造都市の再考察 ―ガバナンス論・プロセス論を中心に―	佐々木 雅幸

**②-D 伝統文化・芸能・美術**

座長：八木 匡

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
844 教室	中原 逸郎	芸の継承 ―京都北野上七軒における花街舞踊の危機を中心に―	伊藤 裕夫
	森崎 美穂子	和菓子の需要機会と職人文化の持続性 ～工芸論の視角より～	伊藤 裕夫
	綿江 彰禪	日本における美術品購入の現状と市場規模拡大に向けた課題	河島 伸子

**■ 11:50～12:30 総会 (845 教室)****■ 7/6 (日) 分科会 ③ 13:30～15:50 ※③-B以外は 15:15 終了****③-A 調査と実証**

座長：勝浦 正樹

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
841 教室	有馬 昌宏	学生の主体的芸術活動および稽古事の経験が実演芸術ならびに 視覚芸術の鑑賞行動に及ぼす影響に関する予備的研究	米屋 尚子
	八木 匡	Determinants of Movie Review Ratings ―New method by using Big Data ―	有馬 昌宏
	牧 和生	光トポグラフィーを用いた脳科学的研究の文化への応用	八木 匡

**③-B 映像産業**

座長：吉本 光宏

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
842 教室	大島 絹衣	日本映画の海外販売戦略	後藤 和子
	萩原 雅也	映画都市・京都の新たな展開についての考察	後藤 和子
	金井 秀介	地方における独立系小規模映画館経営の事例研究	増淵 敏之
	岩崎 達也	地域活性化装置としての地方テレビ局の役割	増淵 敏之

### ③-C 文化施設と地域振興

座長：佐々木 亨

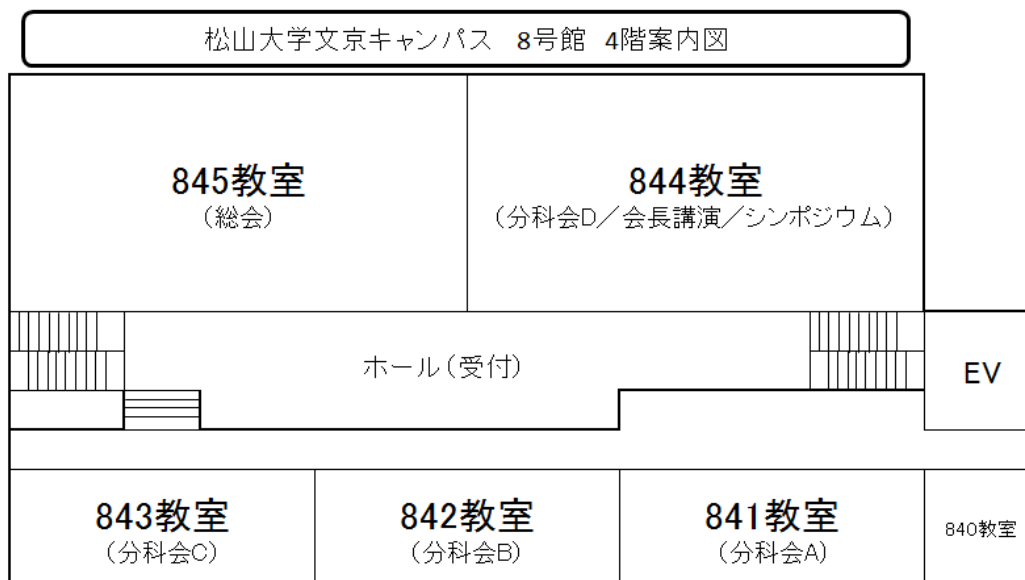
会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
843 教室	岩井 千華	先導的図書館アウトリーチの評価と課題 ～佐賀県における伊万里市図書館と武雄市図書館の比較検証を 通して～	片山 泰輔
	坂口 大洋	東日本大震災における公共文化施設の再開プロセスにみる災害 対策と運営指針	太下 義之
	本田 洋一	芸術系大学と地域産業の連携 —金沢美術工芸大学と鯖江市めがね産地	太下 義之

### ③-D NPO と地域活性化

座長：川井田 祥子

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
844 教室	加藤 康子	アートを核としたコミュニティが構成メンバーにもたらすエンパ ワメントについて ～札幌の「OYOYO」の事例から～	友岡 邦之
	菅井 徹郎	芸術による町の活性化 —NPO 法人の活動を通じて—	友岡 邦之
	高島 知佐子	地域活性化活動における利害対立と NPO の役割	曾田 修司

## ■ 分科会会場案内図



### ～ 2014 年度 秋の講演会のご案内 ～

2014 年 10 月 25 日(土) 午後

**シンポジウム** 三重県総合博物館 MieMu  
(津市一身田上津部田 3060、津駅よりバス 5 分)

**懇親会** シンポジウム終了後、津市内で開催

※ 上記日程等は変更になる場合がありますことご了承ください。詳細は順次、学会ホームページ等で広報されますので、適宜そちらの情報をご参照ください。

### 文化経済学会<日本>事務局

TEL:03-5981-9824 FAX:03-5981-9852 e-mail:g018jace-mng@ml.gakkai.ne.jp

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-24-1 第2ユニオンビル 4階 (株)ガリレオ 学会業務情報化センター内

学会ホームページ:<http://www.jace.gr.jp/>